

令和3年度 市貝町立市貝小学校 学校評価書

1 教育目標

1	さどく	○よく聴き、よく考え、伝え合う子
2	やさしく	○豊かな心を持ち思いやりのある子
3	たくましく	○明るく元気で何事にも積極的に取り組む子

2 学校経営の方針

<p>経営目標 「一人一人の子どもを大切にし、協働して信頼に応える職員集団」</p> <p>① 主体的・対話的で深い学びを実現できる授業づくり～ICTを効果的に活用した新しい学びの創造～</p> <p>② 一人一人が輝き、仲間と共にあゆむ学級づくり</p> <p>② ふるさとを愛する子どもの育成</p> <p>③ 地域・保護者と連携・協働した教育活動が展開される開かれた学校</p> <p>⑤ 積極的に学校運営に参画し、「チームいちかみ」で取り組む教職員集団</p> <p>教育スローガン (学校生活の基本)</p> <p style="text-align: center;">あいさつ あつまり あとしまつ キラリかがやく 市貝っ子</p>

3 今年度の努力点

<p>◎地域と学校の協働体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域コーディネーターとの連携 ・幼保小交流、小中連携の充実 ・学校評議員会の充実 <p>◎教職員の資質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内研修の充実 ・若手教員の育成 ・服務規律の保持 	<p>◎ふるさと学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな体験活動の場の設定 ・総合的な学習の時間、生活科の充実 ・地域の人材を活用した学習の展開 <p>◎保護者との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の思いを生かす指導 ・PTA活動の充実 ・各種ボランティアとの連携 	<p>◎地域と連携した安全指導の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全安心な学校づくりの推進 ・安全教育、防災教育の工夫・改善 ・登下校時の見守り隊の組織化 <p>◎業務改善の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務の見直し・改善の推進 ・働き方改革についての意識化 ・PDCAサイクルの確実な実施
--	--	--

4 評価

※ 学校関係者評価 右欄にA=優れている B=良い C=おおむね満足 D=改善を要する 左欄に改善策等のコメントを記入してください。

項目	評価指標	主な具体の評価指標 ★は本年度の重点	自己評価		学校関係者(評議員)評価
			評価	取組状況、成果・課題	
教育課程	① 児童や学校の実態、保護者や地域の意見・要望を踏まえ、学校としての教育目標(重点化された目標)を適切に設定している。 ② 学校の教育課程の編成・実施の考え方について教職員の共通理解を図っている。 ③ 教育課程の実施に必要な教科ごとの年間指導計画、評価計画や週案等を適切に作成している。 ④ 全教育活動を通しての道徳教育や学校行事などの特別活動を適切に運営している。 ★豊かな体験活動の場の設定などを行い、ふるさと学習の推進を図っている。	A=11 B=6 C=0 D=0	A	○グランドデザインがわかりやすい。 ○重点化された目標が達成されている。 ・カリマネに向けて重点項目を職員で確認すると更に良いか。	A ○諸計画を基に教育活動が実践されている。 ○プロセスの段階で指導者の思いや考えを深めたことなどが実践の中で見られた。 ○授業の様子をみるとのびのびと学習できている。 ○先生方の御苦勞に感謝する。 ○教職員が一丸となって熱心に児童の教育に携わっていて有り難い。まさに教育目標どおりといえる。 ○11月に実施した運動会のプログラムで低学年が寒い中でも参加できるように無理なく考えられていた。 ○コロナ禍であっても諸活動が実施でき、子ども達の思い出に残ったと感じる。 ○コロナ禍であっても大きな行事をすぐに中止にせず工夫した対応での実施が素晴らしい。
		A=14 B=3 C=0 D=0	A	○よく共通理解されている。 ○学校訪問を通して、職員全体でさらに理解を深めた。	
		A=11 B=5 C=0 D=0	A	○合同訪問に向け、年間指導計画の見直しができて良かった。 ○週案の記述内容焦点化も業務改善になった。	
		A=10 B=6 C=0 D=0	A	○コロナ禍であったが工夫しての実施ができた。	
		A=9 B=6 C=1 D=0	A	○コロナ禍ではあったが、感染状況に応じた体験活動が行えた。 ○コロナ禍ではあるが、実施できる活動はすべて行えた。 ○感染予防も意識した中で可能な限り実施できている。	
児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	○(児)学校が楽しい。先生に会うのがうれしい。勉強も好き。 ○(保)先生方が熱心に取り組んでくれ、児童一人一人をよく見てくれる。先生が元気。 ○(保)アットホームな雰囲気で先生方との距離が近い。 ○(保)コロナ対応をしながら学校行事を適切に実施していただきありがたかった。

学習指導	・ 教職員は児童に確かな学力を身に付けさせるために努力している。	①説明、板書、発問の工夫等を取り入れ、ねらいを明確にした分かる授業の展開に努めている。	A=8 B=7 C=0 D=0	A	○学力向上リーダー来校時の授業を「めあて・まとめ・ふり返りの一貫性」というポイントで行い、御指導いただいた。普段からも意識することができた。 ○学力向上リーダーの指導や合同訪問時を通して、授業改善を行うことができた。 ・ICTを効果的に活用しながら分かる授業の展開に努めている。	A	○chromebook を使い、工夫した授業が行われている。 ○ICT が効果的に使用されている。コロナ禍であるがこれからの期待できる。
		②T、Tによる習熟度に応じた指導、補充的な学習や発展的な学習、個に応じた指導を適切に実施している。	A=11 B=5 C=0 D=0	A	○支援タイムは本当にありがたいです。来年度も継続をお願いします。 ○支援タイムやT・Tとの連携で、個別支援を行うことができた。 ○理科の授業においては橋本先生の支援が本当にありがたかった。 ○担任と連携して児童の実態や状況に合わせて指導に取り組めた。 ○情報交換しながら授業を進めることができた。	A	○ICT 機器の活用は指導のポイントを適切に表示し児童の思考を導いていた。 ○授業参観したクラスの先生方はお見事でした。 ○何度か授業の様子を見させてもらいましたが素晴らしかった。 ○授業参観をさせていただきましたが先生方が黒板に書いている文字が綺麗さに感心した。 ○国蝶のオオムラサキに目を向けた取組は良い体験だと思う。
		③各教科等で身に付けた知識や技能との関連を図った総合的な学習の時間を展開している。	A=6 B=8 C=0 D=0	B	○5年の総合「オオムラサキ」についての学習内容が素晴らしい。 △コロナに配慮した持続可能な総合的な学習の年間指導計画となるよう朱書きで訂正するなど見直しが必要か。	A	
		★ICT 機器の利点を追求し、効果的な活用法を実践することを通して、主体的、対話的で深い学びにつながる指導法を工夫する。	A=12 B=3 C=2 D=0	A	○児童・教師の ICT 活用スキルの向上が図られた。児童相互の理解も深められており、学習への意欲も喚起できている。 ○先生方の素晴らしい研修・研究により主体的な学びにつながっている。 ○森島先生の研究授業が素晴らしかった。ICT 機器の整備は橋本先生はじめとして無担のサポートも素晴らしいと日常的に感じる。 ○これまでの野澤先生、森島先生の授業で効果的な活用法が検討できている。	A	
		★魅力ある学習課題の設定や体験的問題解決的な学習を展開している。	A=8 B=7 C=0 D=0	A	○魅力的な学校課題のテーマとなっている。 △但し、学力向上コーディネーターからの要望との両立は困難である。	A	
児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	○(児)先生が分からない問題も分かりやすく教えてくれる。 ○(保)先生方が教育熱心で、学習指導が上手である。		
心の教育・道徳教育	・ 教職員は児童が豊かな心を育み、道徳的実践力が身に付くように、心の教育及び道徳教育の充実に努めている。	①教育活動全体において体験活動を充実させ、温かい人間関係づくりを通して思いやりの心が育まれるように努めている。	A=10 B=5 C=0 D=0	A	○教職員一人一人が思いやりがあるので児童も思いやりのある気持ちが育っていると感じる。	A	○担任以外の先生と子どもとのコミュニケーションがよくとれている。栄養教諭・養護教諭も子ども達をよく分かってくれているのは心強い。安心。
		★考え、議論する特別の教科道徳の実践を通して、児童が善悪についてしっかりとルールやマナーを守り、道徳的実践力が身につくように努めている。	A=4 B=11 C=0 D=0	B	○授業を展開する上で整備されている豊富な教材が役立っている。 ○実践力についても徐々に向上している。 ・道徳の授業に関しては一度研修すると良いか。	A	○情緒豊かな人間性を育むためには思いやりの気持ちを醸成することが最も大切な教育だと感じる。 ○先生方の優しさが児童にとってとても大切だと感じる。 ○あいさつや友だちへの声かけ、授業の後片付けなど主おやりの行動が見られた。そんな姿を見られて嬉しい。
		児童	A	保護者	A	○(保)他学年との交流が多く、誰にでも親切にすることができる子どもが多い。 ○(児)いじめがない。みんなやさしい。	
キャリア教育	・ 教職員は児童が将来の生活によりよく適応し進歩する能力を伸ばすことができるよう	①日記指導や日々の学級指導において、児童が自分の日常を振り返ったり、自分のよいところに気付いたり、伸ばしたい自分の姿や目標などを意識したりする機会を設けている。	A=9 B=6 C=0 D=0	A	○ジャーナルや「今日ノート」の活用は効果的かと思う。 ○帰りの会で反省を表記する時間があり素晴らしい。 ○遠足・運動会など行事があったのでキャリアパスポートを活用して振り返りを行った。	A	○自己肯定感を高めるための言葉がけを家庭と学校でも共通認識して学んでいきたい。 ○日常生活の中で(特にコロナ禍)小さいけれど夢や希

	に努めている。	②学級活動等の指導計画に、将来のことを考える学習を位置付け、自分の将来の夢や希望を目指して努力するよう指導に努めている。		A=3 B=10 C=2 D=0	B	△将来へ夢や希望をもっている子が少ないように感じる。 △夢や希望をもてる指導、自己肯定感や有効感をもつことのできる指導を意識して実践していくことが必要か。 △卒業文集作製の機会等で将来について真剣に考える時間を設けた。	A	望をもって前進していたと思う。 ○目標をもたせるためにはとても大切だと思う。 ○将来を話し合える時間の設定は希望をもてる子どもの育成に繋がると期待する。
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	○(児)みんなが目標をもっとりくんでいる。 ○(保)ノートや自主学習ノートへの励ましのコメントがあり、子どものやる気につながっている。		
児童指導	・教職員は児童が希望や目標をもって生活し好ましい人間関係を醸成し、基本的なモラルや生活習慣を身に付けられるよう指導の充実に努めている。	①全職員の共通理解の下に指導体制が整備されている。		A=13 B=4 C=0 D=0	A	○児童指導主任、特別支援教育担当2名の先生方などのさりげない児童指導のサポートがあり指導体制が手厚い。 ○管理職の先生方が積極的に関わってくださり、組織的対応ができています。	A	○校長先生・教頭先生も一緒になって子ども達のサポートをしてくれている。 ○先生と子ども達が一緒になってあいさつ運動をしっかりと行っていた。
		②規範意識や基本的な生活習慣を身に付けさせる指導を適切に行っている。		A=11 B=7 C=0 D=0	A	○低学年の先生方が学校生活の基本を懇切丁寧に指導してくださっている。なかなか規律意識が身につかない児童もいるが有り難い。 ○発達段階に応じた基本的な生活習慣が身につくにつれ、落ち着いてきた。 ○新しい生活習慣として手洗い消毒がよくできている。	A	○笑顔のあいさつ、それだけで思いやりの心が見られたように思う。 ○児童がいつも明るく元気とても良い。
		③職員の共通理解を図り、児童の問題行動に対する未然防止と指導に当たっている。		A=16 B=2 C=0 D=0	A	○児童指導について職員同士が気軽に相談できる雰囲気があり、情報共有できるので未然に防ぐことのできる一助となっている。 ○先生方がすぐに対応して下さるのでありがたい。 ○問題行動等は児童指導部会で共有できるので適切に指導することができた。 ○職員会議で共通理解がなされている。	A	○子ども達と何でも話し合いのできる環境づくりに努めていただけたらと思う。
		④教育相談を定期的に行い、児童理解に努めている。		A=12 B=5 C=0 D=0	A	○担任の先生方が計画的に教育相談をしてくださる感謝。 ○教育相談週間に終わらせることができなかつたが、一人一人の児童の話をする時間がもてたことはよかった。 ○定期的かつ継続的にSCと連携することができている。	A	
		★思いやりの心、JRCの理念(気づき、考え、実行する)を基盤とした「3あ」運動の推進		A=9 B=8 C=1 D=0	B	○「あいさつ運動」により意識化できた。 ○代表委員も寒い中、あいさつ運動を良く頑張っていた。気づき、考え、実行できていた児童を帰りの会で取り上げるようにした。 △あつまりの徹底をすると良いか。	A	
		★居がいがあり、思いやりのある学級、学校集団に努めている。		A=13 B=5 C=0 D=0	A	○先生方それぞれの熱意や思いが学級経営の充実に繋がり、子どもの姿として表れている。 ○登校を渋る児童も手厚い担任、指導助手の先生の指導で登校できている。学級づくりがどのクラスもできている。	A	
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	○(児)一緒に遊んでくれる。悩みを聞いてくれる。 ○(保)先生方も子どもたちもあいさつがしっかりできている。 ○(保)3あ運動の推進など勉強以外にも学べるところがよい。		
人権教育	・教職員は一人一人を大切に、児童が互いのよさを認め合い人権を尊重し合う望ましい人間関係を育成している。	①教育計画への適切な位置づけを行い、人権意識の高揚を図っている。		A=12 B=4 C=0 D=0	A	○神谷先生の人権教育週間の実施が素晴らしかった。 ○人権週間では人権関係の本のコーナーや掲示があり、意識が高まった。	A	○人権関係の本コーナーは素晴らしい。 ○最も重要な教育だと思う。規範意識を育むのは小学校の時期だと思う。 ○1月25日付けの新聞で「助け合い募金」の記事が掲載されていた。児童や先生方の取組の様子が目に浮かぶ。
		②各教科等の特質に応じて「育てたい能力・態度」の育成に努めている。		A=9 B=5 C=1 D=0	A		A	○悪口を聞いたことがなかった。 ○学習中は仲間意識があり助け合っていた。 ○縦割班での活動がとても活きている。
		③教職員自らの人権感覚を磨く校内研修を継続的にしている		A=9 B=6 C=1 D=0	B	△差別用語、児童に対しての名前の呼び捨てなど教師自身の人権感覚を磨くことが課題。	A	
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	○(児)違う学年の人とも仲良しで、親切な人がたくさんいる。 ○(保)子どもたちが仲良く助け合っている。思いやりがある。 ○(保)先生方が礼儀正しく、子ども一人一人と大切に関わってくれる。		
特別支援教育	・教職員は一人一人のニーズを把握し適切な教育的支援を行っている。	①全職員の共通理解の下に校内支援体制を適切に整備している		A=12 B=4 C=0 D=0	A	○家庭訪問や家庭への連絡など、無担で行っており組織的なサポートがある。 ○中里先生の助言が有り難い。	A	○学校と保護者との連携がとれていて信頼関係もしっかりしていると感じる。
		②個別の指導計画を適切に作成し、共通理解と活用を努めている。		A=10 B=5 C=0 D=0	A	○個人懇談時に保護者と共通理解を図ることができた。	A	○個に応じた指導をしっかりと実践していた。

		③ 医療、福祉など関係機関等との連携を適切に図っている。	A=9 B=5 C=1 D=0	A	△医療機関との連携は難しいケースもある。努力したい。	A	○授業中、できるようになって喜びの笑顔が見られた。 ○支援タイムがありゆったり学習できて素晴らしいです。
		★ 一人一人の教育的ニーズに応じた学習支援を行っている。(支援タイム等)	A=13 B=3 C=0 D=0	A	○コロナ禍であったが、よくできていた。 ○支援タイムの先生方が熱心に教えて下さり感謝している。 ○個に応じた習熟度に応じた学習支援を意識して指導にあたることができた。	A	
	児童・保護者アンケート	児童 A 保護者 A			○(保)先生方が一人一人の学力に合わせた指導・支援を行っている。 ○(保)支援タイムがあり授業が理解できるようになってきたと言っている。		
保健・健康教育	学校は、児童及び教職員の健康の保持増進に努めている。	① 児童を対象とする保健(薬物乱用防止、心のケア等を含む)に関する体制を整備している。	A=12 B=3 C=1 D=0	A	○鈴木先生が児童の心のケアに努めてくれた。 ○喫煙・飲酒指導、生活習慣病予防指導等を実施できた。 ・コロナ禍でも実施可能な指導方法を考えていく必要がある。	A	○体調に不安のある子にも養護教諭の優しい言葉がけや対応はたくさんの子ども達に届いている。 ○栄養教諭が各学年の子達とのコミュニケーションがしっかり取れていて、アレルギーをもった子へのフォローもできており安心できる。
		② 日常の健康観察や疾病予防、児童の自己健康管理能力向上のための取組を適切に実施している。	A=12 B=3 C=1 D=0	A	○保健室前の掲示を含め、鈴木先生の指導の細やかさが素晴らしい。 ○保健室乗ろうか壁面の掲示物が素晴らしい。児童の自己健康管理の意識向上につながっている。 △コロナ対策はガイドライン変更等に伴い、新たな内容を実施することが後に回ってしまうことがあった。	A	
		③ 健康診断や環境衛生検査を適切に実施し、事後処置の徹底を図っている。	A=11 B=5 C=0 D=0	A	○健康診断の結果、専門医受診が必要な児童に対し、担任と事後指導の徹底に努めた。	A	
		④ 食育に関する指導を各学年の年間指導計画に位置付け、適切に実施している。	A=7 B=9 C=0 D=0	B	○平野先生が計画的に実施をしていた。 ○家庭科の授業と関連させて充実した食育に関する授業が実践できていた。 ○各学年とも計画的に実施することができた。	A	
		★ 教科体育及び教育活動全体の中で、効果的な体力づくりを実践している。	A=10 B=6 C=0 D=0	A	○運動会・体力づくりと体育主任を中心に実践できた。 ○持久走大会に向けて体力づくりを実践できた。 ○感染予防を意識した上で、運動会を実施できたことは、体力向上につながった。	A	
	児童・保護者アンケート	児童 A 保護者 A			○(保)ランチルームがあり、給食が温かく美味しい。 ○(保)自校給食で、給食のメニューが豊富でおいしい。 ○(保)コロナ感染症対策をしっかりと行っている。		
安全管理・安全教育	学校は、安全・安心な環境の確保に努めている。	① 学校事故等の緊急時に適切な対応ができるような危機管理マニュアルを作成・活用している。	A=17 B=1 C=0 D=0	A	○マニュアルに「いじめ」関係の手引きを差し込むなど作成・活用した。 ○危機管理マニュアルが作成され、すぐに活用できるように整理されている。	A	○安全教育関係の行事を実施している先生方の努力は大変素晴らしい。
		② 安全点検(通学路を含む)を組織的・計画的に実施し、危険防止の措置を講じている。	A=14 B=3 C=0 D=0	A	○危険箇所の修繕は、中泉さんに素早く対応していただいている。 ○中泉さんが速やかに修繕してくださり、とても有り難い。 ○安全点検は毎月適切に実施されている。	A	○危機管理意識を高め先を見通した判断力に努めて欲しい。
		③ 交通ルールの遵守について学校行事や学級活動等を通して指導し、交通安全の意識の向上に努めている。	A=14 B=3 C=0 D=0	A	○低学年の先生や木内先生が徒歩児童用通用門の開け閉めをしてくれるなど、バスとの接触がないように配慮してくれている。 ○交通安全教室が計画的に行われ、意識の向上が図られている。 △学童班の下校については今度は継続して有効な手立てを考えていく必要がある。	A	○今後、行政・警察・学校・地域ボランティアと下校指導時の連携が取れるようになると良い。
		④ 防災・防犯に関する訓練等を適切に実施し、教職員及び児童の安全対応能力の向上に努めている。	A=16 B=2 C=0 D=0	A	○消防・警察署と連携した訓練がされており、意識が高まっている。 ○燻煙は適切に実施されている。 △不審者訓練は毎回のことながら関係機関の要望により、当日の変更点が多く対応が難しい。(打ち合わせと違って)	A	○マスク着用での運動は警戒レベルに合わせて対応して良い。
	児童・保護者アンケート	児童 A 保護者 A			○(保)コロナ禍でも安全に気を付けて行事を実施してくれている。 ○(保)コロナ感染症対策を行っている。		
組織運営	教職員は一致協力し、組織的、機動的な運営に努めている。	① 教育目標の具現化に向けて、職員が共通理解の下、協力して取り組むよう努めている。	A=17 B=0 C=0 D=0	A	○職員室全体ことでも協力的な雰囲気が感じられる。	A	○先生方の雰囲気がとても良い。 ○先生同士しっかりしたコミュニケーションが取れている琴が伺われる。
		③ 校務分掌や各主任の役割が適切に機能している。	A=15 B=2 C=0 D=0	A		A	○職員室では緊張感の中でも話し合いや笑い声が聞か

		④各種文書や個人情報等の学校が保有する情報を適切に管理している。	A=13 B=4 C=0 D=0	A		A	れてあたたかな雰囲気である。 ○一枚岩となって組織的に実践されていると思われる。	
児童・保護者アンケート	児童 ***	保護者 ***	*****					
研修へ資質の向上	教職員は定期的に研修会を開き、よりよい授業を目指して学び合っている。	①校内の研究組織や体制を整備している。	A=15 B=2 C=0 D=0	A	○塙先生の負担が大きいですが、整備されている。	A	○ICTを活用する授業から先生方の努力がとても感じられる。 ○先生方の努力が児童にも伝わっている。	
		②学校課題解明のための授業研究を計画的に行い、授業改善に取り組んでいる。	A=14 B=2 C=0 D=0	A	○学習指導主任の塙先生の尽力が素晴らしい。 ○ICT活用の授業を参観して積極的に活用しようとする意識が高まった。 ○十分に取り組んでいる。	A		
		③研修会に積極的に参加し、資質の向上に努めている。	A=14 B=4 C=0 D=0	A	○Shuffle・の活用については疑問も残るがまずは実践してみることが第1と捉え、3学期挑戦してみたい。 ○ICT活用の研修や指導に関する指導など、積極的に活用することができた。	A		
		★校内研修が充実し、教職員の資質の向上に役立っている。	A=15 B=3 C=0 D=0	A	○定期的な研修が行われていて、とても勉強になっている。 ○塙先生お疲れ様でした。 ○特にICT活用方法については他の先生方の実践方法を学ぶことができた。	A		
児童・保護者アンケート	児童 ***	保護者 ***	*****					
学校評価	学校は、学校評価を計画的に行い、改善を図るとともに、その結果を公表している。	①学校運営への参画意識が高まるように職員で話し合い、評価指標を明確にして評価している。	A=13 B=4 C=0 D=0	A		A	○保護者アンケートを行い、普段聞けない声をきちんと受け止め対応しようとしている。 ○いつも素晴らしい。	
		②外部アンケート等を実施し、自己評価を行う上での参考としている。	A=13 B=3 C=0 D=0	A	○保護者アンケート、児童アンケートの結果を今後の指導に生かしている。	A		
		③学校関係者による主体的能動的な評価が年1回以上定期的実施されている。	A=16 B=1 C=0 D=0	A		A		
児童・保護者アンケート	児童 ***	保護者 ***	*****					
情報提供	学校は、開かれた学校を目指し、進んで情報を公開している。	①学校に関する様々な情報が、保護者や地域住民に、十分に分かりやすい内容で、かつ適切な分量を提供している。	A=15 B=2 C=0 D=0	A		A	○こまめなホームページの更新、頭の下がる思いです。 ○ホームページの更新、素晴らしい。 ○分かりやすいホームページ、掲示文、写真はとても評価できる。	
		②学校だよりや学年だよりの発行、ホームページの公開、メール配信等を行い、情報の伝達・公開を適切に行っている。	A=14 B=3 C=0 D=0	A	○ホームページの充実に努めた。 ○学校だより、ホームページ、一斉メール、PTA広報誌で十分に提供できている。 △忙しくなるとホームページの更新が滞ってしまった。	A		
児童・保護者アンケート	児童 A	保護者 A	○(保)ホームページがほぼ毎日更新されている。 ○(保)ホームページが更新され、学校の政界活の様子が分かりやすい。					
保護者・地域住民等との	学校は様々な教育活動において、保護者や地域住民の意見や協力を得ようとしている。	①地域コーディネーターと情報交換会を開き地域連携教員と連携を図りながら地域と学校の協働体制を確立している。	A=12 B=4 C=0 D=0	A	○地域コーディネーターと連携しながら各種事業を進められた。	A	○コロナ禍でも地域コーディネーターとの連携がしっかり取れている。 ○地域住民の協力をきちんと得られている。 ○世の中の動きを冷静に見て判断し、ほぼ予定通りに行われた。	
		②保護者や地域住民の授業参観や学校行事への参加の機会を積極的に設け、アンケート等を実施するなどして、具体的な要望や意見を把握し	A=15 B=1 C=0 D=0	A	○コロナ禍にあっても可能な限り場を設け好評価を受けた。 ○運動会で実施し、貴重な意見が得られた。 ○運動会や持久走大会では、感染症予防を徹底した上で、保護者の参観ができるようにした。	A		

連携		適切に対応している。						○コロナ禍における取組は御苦労の多いことかと思うがよろしくお願ひします。 ○保護者にとって安心して子どもが学校に行けることが一番嬉しい。
		③ 地域の人々と交流する機会を設けたり、授業や学校行事等に地域の人材など外部人材を活用したりしている。	A=11 B=5 C=0 D=0	A		○コロナ禍の中、感染状況を考えながら活用できている。 ○緊急事態宣言解除後はほぼ予定通り実施できている。		A
	児童・保護者アンケート	児童 A 保護者 A				○(保) 体験的な活動ができるよう地域の方の協力がある。 ○(保) 地域と密接な行事がある。 ○(保) 親と先生たちの風通しがよく、コミュニケーションがとれている。		
教育環境整備	・設置者と連携して児童が効果的な学校生活を送れるよう、環境整備に努めている	① 施設・設備を有効に活用している。	A=10 B=7 C=0 D=0	A		△体育小屋、体育倉庫・低学年資料室(備品)、相談室奥は整備・整理した方が良い。(古いものは出す。)		A
		② 教材・教具・図書の整備を適切に行っている。	A=13 B=4 C=0 D=0	A		○新刊図書の受け入れ・図書室整備を担当の薄井先生が努力していて感謝したい。		A
		③ 学習・生活環境の充実のための取組を行っている。	A=15 B=2 C=0 D=0	A		○校舎内外の整備が隅々までされており中泉さんのおかげです。		A
	児童・保護者アンケート	児童 A 保護者 A				○(児)校庭が広く、のびのびと走り回れる。 ○(保)夏はカブトムシ取りなど、たくさんの体験ができる。 ○(保)学校全体が綺麗で、周りの風景も美しい。		○図書の本の整備、受け入れは図書ボランティアさんの協力も有り難い。 ○除草や落ち葉など環境整備がしっかりと行き届いている。 ○いつも綺麗で素晴らしい学校。 ○校舎内外が整理整頓され綺麗になっている。 ○特に児童昇降口は整然としている。 ○自然環境は緑が多く、日陰もあるので良い。 ○公立の学校先生方の過酷な労働環境は改善が進まないようですが、無理をせず粛々と進められると良いと思います。
情報提供	・文書・会計処理を適切に行う。	① 文書書処理・会計処理を適切に行うことができたか。	A=10 B=5 C=1 D=1	B		○事務長が処理期日を明記してくれるので適切な処理ができた。 △文書処理が遅れがちになってしまった。 △学年ごとの会計処理が複雑すぎるので改善が必要か。 △転出入児が多くなった実情に合わせた会計処理の方法が必要か。		
	児童・保護者アンケート	児童 *** 保護者 ***				*****		
業務改善	・働き方改革を意識した業務改善	① 働き方改革を意識した業務の精選や改善ができたか。	A=5 B=11 C=1 D=1	B		○週案の記載事項が精選され時数管理が適切になった。 ○タイムカード、定時退勤日表示で時間を意識した働き方ができた。 △校務分掌で手一杯で児童のノート確認、授業準備が間に合わないことがあった。 △文書処理が非常に多い。 ・コロナ禍だからこそ業務の精選が必要、思い切った断捨離することが業務改善につながると思う。		
	児童・保護者アンケート	児童 *** 保護者 ***				*****		

学校運営についての意見

職員 評価	<p>○校長先生の児童の出迎えによって児童は安心して登校できている。保護者も同様だと感じる。</p> <p>○先生方は「互助の精神」で職員室の雰囲気も良い。</p> <p>○校長先生・教頭先生が常に適切な支援・助言をして下さり安心して勤務できた。</p> <p>○職員室が親和的・協力的な雰囲気あり何より。</p> <p>○支援学級への児童へ日頃から声かけしていただきありがとうございます。交流学級にいけないこともあるが充実した時間を過ごせているようだ。</p> <p>○不明なことも多く、何を聞いても答えて下さるので有り難かった。初任のため学校での勤務・業務内容はこうなのかと思い、あまり意見が書けずすみません。今後もよろしく願い致します。</p> <p>○担任の先生の御指導で完食率が高くなった。様々な支援・指導、細やかな御指導ありがとうございます。</p> <p>○SSSのサポートが有り難い。勤務の連絡・調整、事務連絡等、ありがとうございます。</p> <p>○行事運営や学級経営でいろいろな先生方に助けていただいた。できないことも多かったが、協力していただいたり、改善点を教えていただいたりして有り難かった。</p> <p>△配布物は支援学級にも確実にいれていただけるようお願いします。</p> <p>△行事(修学旅行中等)の事故に備え、引率者は報告項目など、危機管理マニュアルを携行し引率すると良いか。</p> <p>△個人懇談は夏休み実施、1学期の通知表の所見は懇談で置き換えるなど、業務改善について今年度の反省を生かすと良いか。</p>
児 童	<p>○あおぞらタイムがあって楽しい。</p> <p>○校庭が広くて遊びやすい。</p> <p>○給食がとてもおいしい。</p> <p>○いろいろな生き物がいっぱいいる。</p> <p>○遊具がたくさんあって楽しい。</p> <p>○先生、大好き。いっしょに遊んでくれる。</p> <p>△あつまりをもっと早くできるように。</p> <p>△遊具がもっとほしい。</p>
保 護 者	<p>○小規模校で一人一人に目が行き届いてよい。</p> <p>○先生方の前向きな指導が素晴らしい。</p> <p>○毎朝校長先生が校門で出迎えてくれてありがたい。</p> <p>○校内外がきれい。</p> <p>△校庭の水はけをよくしてほしい。</p> <p>△外トイレ・児童用トイレの改修工事希望</p> <p>△その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連絡の文書が多すぎる。紙媒体でなくデータ配信希望。 ・登下校時のヘルメットの見直し。 ・若い先生が多いが、保護者来校時は教師の自覚をもって接遇をして欲しい。 ・体操着・上履きを買いやすくしてほしい。(スーパーでの販売希望)